

令和6年度成長型中小企業等研究開発支援事業  
(中小企業等向け研究開発支援事業における効果的な情報発信、事業化支援に関する広報事業)

---

調査報告書

2025年2月

株式会社 **ピコ・ナレッジ**

## 1. 本事業の実施概要

## 2. 事業の実施内容

- I. 令和4年度及び令和5年度事業終了分の事例データの作成
- II. 掲載データの更新
- III. サイトへのデータ反映
- IV. Go-Tech事業優良事例集の作成
- V. Go-Techナビのチラシの作成
- VI. Go-Techのチラシの作成
- VII. ミラサポコネクトとの連携

## 3. 今後の取り組むべき課題・方向性

本事業において、下記の事業内容を実施いたしました。

## <Ⅰ. 令和4年度及び令和5年度事業終了分の事例データの作成>

- ・ 令和4年度、5年度に終了した170件のGo-Techプロジェクト情報データの作成

## <Ⅱ. 掲載データの更新>

- ・ サイトに登録済みのプロジェクトの事業化状況を更新

## <Ⅲ. サイトへのデータ反映>

- ・ テストサイト用のサーバ手配
- ・ 確認用テストサイトの構築
- ・ 中小企業庁における本番サイトへのデータ反映

## <Ⅳ. Go-Tech事業優良事例集の作成>

- ・ Go-Tech事業で開発された技術をPRする事例集の作成

## <Ⅴ. Go-Techナビのチラシの作成>

- ・ Go-TechナビをPRするチラシ（A3両面）の作成

## <Ⅵ. Go-Techのチラシの作成>

- ・ Go-Tech事業をPRするチラシ（A4両面）の作成

## <Ⅶ. ミラサポコネクトとの連携>

- ・ Go-Techナビと同様の趣旨でサイトを運営しているビジネスマッチングサイトの調査

## (1) 令和4年度、5年度に終了した170件のGo-Techプロジェクト情報データの作成

### ①調査票の見直し

- ・ 前回、使用した調査票をもとに説明文や注意事項の文言を改修しました。

### ②事前の調査票（一案）の作成

- ・ 調査票の作成を依頼する前に、成果報告書の内容を元に予め調査票に一案を作成しました。

### ③調査票の送付・提出依頼

- ・ 各プロジェクトの事業管理機関宛てに調査票をメールで送付後、電話で提出依頼を行いました。  
期日までに提出のなかったプロジェクトに対して提出の催促を電話で行いました。
- ・ 依頼の結果、170件の調査票を回収しました。  
※対象のプロジェクト一覧は次ページ以降をご覧ください。

### ④本番サイトへの反映

- ・ 回収した調査票の内容をテストサイトに登録し、本番サイトに反映するページデータを作成しました。
- ・ 検証サイト・本番サイトへのデータ更新手順書作成し、中小企業庁様にて反映作業を実施しました。

### <調査対象プロジェクト一覧>

	採択年度	終了年度	計画名
1	R2	R4	データセンタボード内光配線用異径ダブル・マルチコア光ファイバの製造技術の研究開発
2	R2	R4	高強度鋳造部品を用途としたハイマシナビリティ球状黒鉛鋳鉄の開発
3	R2	R4	新規基盤技術によるウイルス感染症に対するユニバーサル治療薬の開発
4	R2	R4	脳梗塞に対する再生医療等製品の実用化に向けた自動細胞培養による新規製法の確立及び周辺技術の開発
5	R2	R4	光合成微生物増殖促進剤の純粋培養製造技術開発
6	R2	R4	スピントロニクス/CMOS Hybrid LSIの設計技術及びソフトウェア開発と実用化
7	R2	R4	高視野角・高解像度マイクロレンズアレイの研究開発
8	R2	R4	不燃化とメンテナンスフリーを実現するアルカリシリケート完全無機塗装建築用金属パネルの開発
9	R2	R4	ポータブル環境放射線測定機器による放射線量率及び放射能濃度のリアルタイム可視化システム
10	R3	R4	放送用超高精細解像力実現に向けた新方式可変NDフィルター適正露出制御機構の開発
11	R2	R4	卓越したPDXモデル作製に有用な、ヒト由来貪食促進・抑制レセプターを持つアームドマクロファージ技術の開発
12	R2	R4	航空機エンジン用高硬度薄肉中空難加工材部品の切削時現場判断のAI化と工作機の自動化技術の開発
13	R2	R4	人工関節置換術への応用を指向した生体吸収性骨セメントの開発
14	R2	R4	高速鉄道用高強度・高耐久性円弧歯すじ歯車の設計と革新的自動化製造技術の開発
15	R2	R4	社会インフラの防災・減災に資する低廉で小型なリアルタイム変位画像化レーダー（汎用MIMO型GB-SAR）の開発
16	R2	R4	航空機エンジン用φ800チタン製ブリスクのニアネット恒温鍛造技術の開発
17	R2	R4	製品の色に基準値を与えることでAI自動配色できる総合色管理システムの開発
18	R2	R4	加飾フィルムの高機能化を実現するロールtoロール レーザ穿孔広幅加工装置の研究開発
19	R2	R4	尿のRNA測定による生活習慣病改善のためのIoT型ポータブル検査キットの開発
20	R2	R4	高耐雷性CFRP製造用めっき法の開発
21	R2	R4	固体酸化物形燃料電池（SOFC）の高強度化のための多孔質金属基板の開発
22	R2	R4	IoTロータリーバルブおよびAIリモートメンテナンスシステムの開発
23	R2	R4	衛星間通信ネットワーク構築に伴う同時複数通信を実現する1対多衛星間光通信技術研究開発
24	R2	R4	高精度・高密度実装技術の開発による高画質超小型マルチスペクトルカメラの開発
25	R2	R4	赤外領域高出力レーザー耐性光学薄膜形成装置の開発
26	R2	R4	力学シミュレーション・計測およびAIによる圧壊試験時の内部状態可視化システムの開発
27	R2	R4	革新的粉砕法を用いたカーボンナノマテリアルによる、高性能複合材(CFRP)の開発
28	R2	R4	画像診断装置の高機能化を実現するパイロシリケート型高機能シンチレータの製品開発
29	R2	R4	第5/第6世代無線通信用アンテナ一体型パッケージ（AiP）評価装置の開発と事業化
30	R2	R4	SiCおよびGaNウェーハおよび薄膜中の極微量金属不純物定量分析装置の開発

31	R2	R4	ITバイオと進化学を融合した高機能化人工次世代抗体VHHの開発
32	R2	R4	鉄道向けインフラ用厚板金属製品の革新的生産プロセスの開発
33	R2	R4	電極が不要で簡便な結晶欠陥準位の定量分光分析装置の研究開発
34	R2	R4	高機能ファインセラミックス用噴霧凍結造粒乾燥装置の研究開発
35	R2	R4	次世代光学製品のための特殊なダイヤモンド切削技術を利用した超高精度専用機の開発
36	R2	R4	透過中心波長とバンド幅の双方を電子制御可能とする液晶波長可変フィルタの開発とそれを用いた分光撮像システムの実現
37	R2	R4	超精密膜厚制御による放射光施設用フリーフォーム型X線ミラーの開発
38	R2	R4	高発電効率と汚れ防止機能を有する海中設置型高機能ソーラパネルの研究開発
39	R2	R4	急速充放電が可能な超小型グラフェン蓄電デバイスの精密製造技術の開発
40	R2	R4	LiDAR向け高出力DFBレーザデバイス生産用電子線描画装置の開発
41	R2	R4	3次元・高速・直接加工のための超短パルスレーザー加工装置の開発
42	R2	R4	人工肺の結露を防止する機能を備えた加温機の開発
43	R2	R4	グラフェン電極を用いた大容量全固体リチウムイオン電池の研究開発
44	R2	R4	GaNデバイスの低損失化を図る「GaN高濃度コンタクト電極形成処理装置」の開発
45	R2	R4	狭隘部への適用が可能な可搬型レーザビームニング装置の開発
46	R2	R4	木材利用を飛躍的に促進する高耐候性透明塗装システムの開発
47	R2	R4	自動車・航空機・建材等のCFRTP構造部材用の引抜・ロール連続成形技術の高度化
48	R2	R4	次世代自動車電動部品向け新規高機能性薄物シート連続製造技術の開発
49	R2	R4	低コスト・高耐久性燃料電池用白金電極触媒の開発
50	R2	R4	介護現場向け腸内モニタリングによる排便予知トイレ誘導サポートシステム
51	R2	R4	半導体微細径ワイヤボンドの非破壊瞬時検査方法と自動検査装置の開発
52	R2	R4	背圧成形技術と切削鍛造技術を連動させた複合成形金型システムの研究開発
53	R2	R4	単一材料による発泡粒子を用いた、遮音（吸音）、軽量、断熱性や意匠性を有する自動車用部材向け2層機能構造体の一体成形技術開発
54	R2	R4	車載用センサーの高性能化・信頼性向上に貢献するCVD-SiCの超微細・極厚高速成膜技術を用いた高精度光学ガラス素子成形金型並びに成形技術の開発
55	R2	R4	回収したフッ素の再利用を可能とするセルロースナノファイバーと石灰からなる新規フッ素吸着剤の開発
56	R2	R4	ペーマイトの新規製造技術の開発
57	R2	R4	鋳鉄製品の不良低減と被削性を向上させるIoT/AIキヨボラ溶解制御システムの開発
58	R2	R4	世界初の磁束集中型誘導加熱機構と高度制御可能な高周波インバータを用いた高熱容量端子対応局所IHはんだ付け装置の開発
59	R2	R4	高品質シリカ灰製造用もみ殻処理炉の高性能化と建築資材用シリカ原料の開発
60	R2	R4	要介護者のQOL向上と介護者の業務負担軽減を実現するAI活用型非接触排泄予測システムの研究開発

61	R2	R4	安全・審美性・機能性に優れ「建築の質向上」に貢献するガラス三軸織天井材の開発
62	R2	R4	洗浄可能で環境に配慮した航空機座席用軽量多層構造織物クッション材の研究開発
63	R2	R4	微量液滴アトマイズ法による金属粉末の革新的製造技術開発
64	R2	R4	脳神経外科専門医育成のための手術トレーニングシミュレータ（TOMモデル）の開発
65	R2	R4	独自の熱膨張層による多段階伝熱コントロール技術でリチウムイオン二次電池の安全性を高める革新的伝熱コントロール材料の研究開発
66	R2	R4	世界初・銀ナノインクアンテナを有する感熱紙印字タイプRFIDタグの研究開発
67	R2	R4	次世代パワー半導体用SiC（炭化ケイ素）基板に潜在する通電拡張型欠陥の可視化及び、製品の高信頼性化を実現する高速AI抽出によるスクリーニング技術の研究開発
68	R2	R4	超高性能吸着物質の形態制御技術及び製品化に向けた応用展開としてのフィルター開発
69	R2	R4	RNAスイッチを用いた新規創薬ターゲット探索技術の研究開発
70	R2	R4	AI活用による小径パイプ内面粗さの非破壊自動測定及び高度リカバリ技術を統合した一貫開発
71	R2	R4	四胴型自動航行船の研究開発と、AIによる水質予報技術の確立
72	R2	R4	半導体プロセスにインライン搭載可能な微量水分検出ユニットの研究開発
73	R2	R4	蓄電デバイスの高性能化に資するアルミ・銅ハイブリッドバスターの開発
74	R2	R4	新型コロナウイルス等の接触感染症を防ぐ非接触スイッチのための短焦点空中映像光学素子の開発と低コスト化
75	R2	R4	狭空間反応制御によるポリシリコン製造用ミニル熱CVD装置の開発と多品種少量製造プロセス確立
76	R2	R4	メタボ予防成分モグロールを生成する新酵素反応技術の高度化とスケールアップ技術の確立
77	R2	R4	iPS細胞等による分化製造プロセスにおける高効率な大量細胞凝集塊分散技術ならびに自動化装置の研究開発
78	R2	R4	プレス加工製品の品質等向上のための加工時における常時検査技術の開発
79	R2	R4	アトピー性皮膚炎や肌荒れを緩和する機能性脂肪酸のスマート酵母を用いた生産・精製法の開発
80	R2	R4	疑似生体組織の作製を可能とする、微細メッシュを足場にした三次元細胞培養デバイスの研究開発
81	R2	R4	AI搭載型ハンドナットランナシステムの研究開発
82	R2	R4	全固体電池向け積層・バインダー除去装置および量産技術に関する研究開発
83	R2	R4	次世代自動車用配電部材（バスター）等の高性能化に寄与する難加工厚板材の革新的曲げ成形技術の開発
84	R2	R4	熟練者の経験知からスマート工場化を実現する切削工具管理システム（AIツールソムリエ）の開発
85	R2	R4	溶射エンジンブロックのボア内面加工品質向上と製造コスト削減を実現する計測と欠陥検査を一体化した世界初の革新的レーザ加工装置の実用化開発
86	R2	R4	光を自在に操る「高出力光用 空間偏光・位相変調器」量産のためのミニマルファブの構築
87	R2	R4	光学センサによる近接計測性能と画角再現性を有したインフラ点検UAVの開発
88	R2	R4	独自のシリコン単結晶接合技術による半導体ドライエッチング装置用大型シリコン電極の低コスト製造技術の研究開発
89	R2	R4	ヒト皮膚マイクロバイオームのバランス維持による悪玉菌の活性抑制型皮膚用
90	R2	R4	ユーグレナ由来の高アスベクト比パラミロンファイバーの大量調製法確立

91	R2	R4	再生医療に用いる間葉系幹細胞生産性向上のため、AIによる細胞品質管理技術・培養環境制御技術・濃縮技術を活用した完全閉鎖系自動培養装置の開発
92	R2	R4	繊維配向と充填密度の最適化により凝集剤フリーで水中の5μm未満の微粒子を除去する原水変動に対応した高性能繊維濾過装置の開発
93	R2	R4	道路工事現場における安全走行のための、超音波素子の革新的圧電膜スプレー塗布技術を活用した高速道路注意喚起システムの開発
94	R2	R4	精密な術野の測量やマーキングを行うための人体に安全な顔料を用いた医療機器認証マーカ-の開発
95	R2	R4	ビュ-なセルロースである脱脂綿を原料とする健康食品向けセロビ-オ-スの実用化
96	R2	R4	異種金属5層同時単打点接合技術の多打点接合化とI型リブ構造による材料費削減化の同時実現のための低コスト・高生産性接合プロセスの開発及び安定品質化
97	R3	R5	低コスト小型衛星打上げサービスのための低コスト・小型ターボポンプの研究開発
98	R3	R5	デジタル社会に貢献する立体構造のニオブ酸リチウム圧電素子を搭載した高精度MEMS振動ジャイロ開発
99	R3	R5	プラスチック製自動歯車減速機とロボットア-ムの開発による、医療・バイオ用分析装置前処理システムの開発
100	R3	R5	超音波とせん断波の同時可視化による運動器の弾性映像装置の研究開発
101	R3	R5	E化時代に増大する磁気センサの需要を見据え検査能力を3倍に向上させた磁気センサ装置の開発
102	R3	R5	超均質エレクトレット加工による低吸気抵抗・高捕集効率な医療用マスクの開発
103	R3	R5	超スマート社会実現の鍵を握る「機能性酸化物単結晶」の貴金属増幅フリー量産技術開発
104	R3	R5	認知症予防に向けた海鞘ブラスマローゲン安定化する酵素架橋ゼラチンマイクロカプセル化プロセスの開発
105	R3	R5	予防医療の普及を支える心磁計用超高感度TMRセンサの開発
106	R3	R5	難削材の高効率・高精度加工のための無線型および空気軸受け超音波スピンドルの開発
107	R3	R5	液槽光重合用高機能レジン開発による最終製品のダイレクト製造システムの構築
108	R3	R5	水素ガスを使った加圧ガス冷却式真空浸炭炉の開発
109	R3	R5	電解砥粒研磨による次世代半導体製造ライン向け超精密バルブ・継手の高効率加工技術の開発
110	R3	R5	インフラ検査用高精度磁気センサの多品種少量生産に向けたミナル装置開発と基盤プロセス確立
111	R3	R5	電池の開発・製造スピードを向上させる電極スラリー製造装置の研究開発
112	R3	R5	世界初の自動培養と生体内環境を再現できるIoT・AI技術を融合した安価なスマートシステムの開発
113	R3	R5	極小径金属ステントおよび新規生体適合性ゲルを用いた重症リンパ浮腫に対する革新的治療機器の開発
114	R3	R5	化学物質の網羅検出・スクリーニングを実現するMS用着脱オプションの研究開発
115	R3	R5	自動車向け高速通信用ワイヤハーネスの検査装置の開発
116	R3	R5	次世代IoTで用いられる高誘電率新材料開発プラットフォームの実用化
117	R3	R5	夢の機能材料「グラフェン」量産化・低価格化を実現する革新的製造技術の開発
118	R3	R5	ものづくり現場の目視検査員の技能DXを推進する据置型視線検出装置の研究開発
119	R3	R5	水素社会に向けた高リサイクル・高強度・耐水素脆性結晶微細化ステンレス棒材の小規模高効率生産技術の開発
120	R3	R5	作業者の安全を守る発汗計測による熱中症アラートシステムの開発

121	R3	R5	超ワイドギャップ半導体・6 G 先進材料の超高周波応答検査のためのテラヘルツ分光システムの高度化開発
122	R3	R5	Society 5. 0 の実現に不可欠な超小型デジタル部品の生産性を飛躍的に高めるバレル研磨法の開発
123	R3	R5	NC加工機と置き換え可能なロボット加工装置の開発
124	R3	R5	マグネタイト複合ニッケルめっきの開発及びナノ粒子分散技術の最適化による分散度測定装置の開発
125	R3	R5	溶液を使用しない環境に優しいアルミニウムの新表面処理「水蒸気プロセス」とその設備の開発
126	R3	R5	インフラ保全に資する格子欠陥の短時間オンサイト陽電子寿命測定システムの開発
127	R3	R5	高温エネルギー関連施設における画期的な高耐久化・施工性を両立した次世代セメントフリー耐火物の開発
128	R3	R5	低コスト・高性能なデバイスを実現する窒化アルミニウムテンプレートの開発
129	R3	R5	少量充填 CNF—形状制御タルクハイブリッドファイバーの開発と自動車部品への展開
130	R3	R5	衛星用バッテリーに搭載するチタン製軽量電池缶ケースのプレス加工金型に付する表面処理技術の開発
131	R3	R5	デジタル制御燃焼加工技術とエレクトロスプレーメッキ加工技術による導電系特性の高度化に関する研究開発
132	R3	R5	省エネ・快適性に貢献する自動車シート材に対する安定した超音波パンチング連続加工（量産）技術の研究開発
133	R3	R5	革新的極小径プレス加工による患者負担軽減を実現する医療用穿刺針の開発
134	R3	R5	次世代蓄電デバイスの技術革新を支えるリチウムイオンキャパシタ用リード端子溶接技術の開発
135	R3	R5	独自レーザー光軌跡コントロール溶接技術を用いた次世代自動車用高性能電池パックの開発
136	R3	R5	次世代の高精度・高効率な車体製造用高粘度接着剤塗工技術の開発
137	R3	R5	世界初：ドライ・ウェット複合プロセスによる高耐久・高信頼性電磁波遮蔽車載用シールドフィルム技術の開発
138	R3	R5	液化水素を安定的に封止する革新的構造を備えた水素社会の実現に不可欠な大口径バタフライバルブの研究開発
139	R3	R5	パラソラム代替新規シリカ複合膜によるオンサイト型水素分離膜モジュールの開発
140	R3	R5	X線測定・分析の高効率化に資する高精度 2 次元集光 X 線ミラーの製造法の開発
141	R3	R5	建設用部材に用いる緩み防止機能を有する冷間圧造高力六角ボルトセットの開発
142	R3	R5	透過散乱光に適應するハイブリッド情報を用いたスーパーロボットビジョン搭載ピッキングロボット技術の開発
143	R3	R5	高耐食、高効率、低コストのボイラー管被膜を実現する飛行中粉末溶融型レーザークラディング工法の開発
144	R3	R5	オフラインティーチングシステムへの実画像導入により PC での遠隔操作を実現する溶接ロボットシステム開発
145	R3	R5	次世代パワーデバイス用結晶中欠陥の 3 次元非破壊検査装置の開発
146	R3	R5	Super-array 4 次元時空間スライサーテクノロジーの実現
147	R3	R5	高強度・高耐久な電気剥離粘着技術の開発
148	R3	R5	ウイルス不活化機能を有するシアル酸糖鎖物質の抽出技術ならびに速放性持続滞留型ガム製剤技術の開発
149	R3	R5	電気自動車向けモーター用巻線の高品質・短納期製造を可能にする異形引抜き工具製造技術の開発
150	R3	R5	自動車の高度自動運転化に寄与する新規フレキシブル形状ミリ波吸収体の開発

151	R3	R5	要介護者のためのファインパブル技術を活用したマウスピース型口腔洗浄器のデザイン開発
152	R3	R5	車載用半導体デバイスの切断工程の工法転換を実現する刃先先端 R シングルナノメートルの刃物の開発
153	R3	R5	高生産性施設栽培向け新規吸着材による I o T 施用システム搭載大気中 C O 2 濃縮・供給装置の開発
154	R3	R5	希土類合金微細化技術を用いた重希土類フリー磁石の適用による E V 向け小型高効率アモルファスモータの開発
155	R3	R5	土壌汚染を簡易・迅速に分析する重金属検出技術を活用した簡易検出材 O C T E S - 2 の開発
156	R3	R5	下水管の工事や検査を安全かつ低価格で行う国産初の高摩擦位置保持型リングチューブ式止水プラグの研究開発
157	R3	R5	薬用キノコ『U K A M I 琉球夏草』の亜臨界水抽出による革新的新素材の開発
158	R4	R5	カーボンニュートラルを徹底的に追求した世界初 D X オフセット輪転印刷機の開発
159	R4	R5	液浸冷却用光コネクタ向け多心 G R I N レンズの開発～データセンタの省エネ化で脱炭素化社会に貢献～
160	R4	R5	産業横断的に脱炭素を推進するための農工連携による循環型エネルギー活用ソフトウェアの開発
161	R4	R5	バイタルデータを活用した出荷豚・病豚検知選別用スマートグラス／スマートフォンアプリの開発
162	R4	R5	病理医不足を解決し術中迅速診断にも対応できる、低コスト製造可能な「高精度乳がん転移診断キット」の開発
163	R4	R5	最先端の半導体開発を支えるナノ分析顕微鏡-組成・応力・形状をナノレベルで分析・可視化する装置の開発-
164	R4	R5	オンライン固相誘導体化 S P E - G C / M S システムを用いた生体試料中代謝物の分析法の開発
165	R4	R5	液体水素温度における材料摩耗およびカ学物性試験機の製作
166	R4	R5	港湾コンテナ基地における蔵置作業効率を最大化する蔵置アルゴリズムのシステム開発
167	R4	R5	血漿の金属元素測定による認知症及び血液がんリスク診断技術の開発
168	R4	R5	自動運転領域における低コストな 3 次元地図／ 3 D モデルデータ構築技術の研究開発
169	R2	R5	マイクロ波プロセスを利用した建材用低コスト不燃木材の開発
170	R4	R5	カイコーバキュロウイルス発現系を用いた経口ワクチンの製造基盤技術の開発

## (1) Go-Techナビに登録済みのプロジェクトの事業化状況を更新

## ①更新対象プロジェクトの選定

- ・フォローアップ調査の結果をもとに、事業化状況を更新する対象のプロジェクトを選定しました。(94件)

## ②本番サイトへの反映

- ・選定したプロジェクトの事業化状況をテストサイトにて更新し、本番サイトに反映するページデータを作成しました。
- ・テストサイトから本番サイト更新用のデータを抽出し、本番サイトへの反映を中小企業庁様にて実施しました。

※更新対象のプロジェクト一覧は下記のとおり。

	計画名	事業化状況・現在（既存サイト）	事業化状況・最新（FU調査調査結果）
1	高精度深度センサーによる食事のメニュー識別及び摂取量推定技術の研究開発	C: 実用化に成功し事業化間近	A: 事業化に成功し継続的な取引が続いている
2	自動運転社会に向けた半導体界面加工技術の研究開発	E: 実用化間近	C: 実用化に成功し事業化間近
3	定年延長に繋がる健康管理のため、銀繊維ウェアにより心拍・筋電等を無線で取得し、取得したデータを元に個人ごとの健康管理・作業量負荷軽減を行うデバイス及びシステムの開発	C: 実用化に成功し事業化間近	B: 事業化に成功
4	感染治療機能を有する複合材料製人工股関節の研究開発	F: 研究実施中	D: 実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
5	E V向け超ハイテン用金型の革新的生産プロセスの開発	B: 事業化に成功	A: 事業化に成功し継続的な取引が続いている
6	川下及び業界ニーズに対応する低コスト・高安全な圧倒的コンパクト鋳鉄鋳造法の開発	D: 実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	C: 実用化に成功し事業化間近
7	新規常温水中リサイクル炭素繊維の量産技術確立とそれを利用した高強度樹脂複合材の開発	E: 実用化間近	C: 実用化に成功し事業化間近
8	アリストール牛舎のためのAIを用いた映像解析による乳用牛個体管理システムの開発	F: 研究実施中	D: 実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
9	複合技術を活用した高性能で多様性に富む搬送ロールの開発	D: 実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	C: 実用化に成功し事業化間近
10	製造装置の故障予兆を安価・軽量に検知する量子機械学習エッジコンピューティングの開発	E: 実用化間近	D: 実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
11	次世代パワーデバイス用ウエハ加工工程を簡略化する超均一組織研削砥石の開発	B: 事業化に成功	A: 事業化に成功し継続的な取引が続いている
12	次世代自動車部材加工のコスト低減化、高精度化を可能にするハイブリッド砥石の研究開発	D: 実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	B: 事業化に成功
13	ポリアセタール樹脂によるコアシェル型二重構造を用いた高機能不織布の開発	E: 実用化間近	C: 実用化に成功し事業化間近
14	量子効果を利用した蛍光スペクトル解析によるナノ粒子分散凝集定量測定装置の開発	B: 事業化に成功	A: 事業化に成功し継続的な取引が続いている
15	高出力ファイバレーザーによる換層シーム溶接技術及び高耐圧力センサの開発	D: 実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	C: 実用化に成功し事業化間近
16	マイクロファイナ化技術の応用による環境対応資源を活用した機能性プラスチックの創成	B: 事業化に成功	A: 事業化に成功し継続的な取引が続いている
17	チタンアルミ合金切削加工技術の確立による環境対応型先進UAV用ターボジェットジェネレーターの開発	D: 実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	C: 実用化に成功し事業化間近
18	金属と樹脂との直接加圧溶着技術の高性能化と低コスト溶着装置開発	F: 研究実施中	D: 実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
19	低潮解性難燃剤とその難燃剤均質注入・非破壊分布測定技術及び内装・外装に適する塗装技術による“全数・全部位防火材料基準”を満たす不燃木材の開発	D: 実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	B: 事業化に成功
20	大型車に特化した危険予測可能な後側方障害物センサの開発	B: 事業化に成功	A: 事業化に成功し継続的な取引が続いている

21	次世代自動車部品用の新規高熱伝導性複合材料分散液の研究開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	C：実用化に成功し事業化間近
22	高齢者の特性に合わせた独自のロジックを持つ学習型人口知能を搭載した自動診断システムの開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	B：事業化に成功
23	すぐばかさ歯車の低騒音化を実現するバレル形ねじ状磁石を用いた低コスト・高効率連続削成研削技術の開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	C：実用化に成功し事業化間近
24	航空機・自動車部品等の材料と冷間鍛造間の加工最適化及び高生産性を実現する流体表面研削技術の開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	B：事業化に成功
25	次世代カラーバーコードの独自技術「カメレオンコード」を活用した個体を特定する動線の認識・収集・分析のデジタル化とAI解析による生産性向上の高度化技術開発	B：事業化に成功	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
26	国産木質素材の流動成形による“木材の質感”を備えた高級車室内空間部材の量産化研究開発	F：研究実施中	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
27	安全な自動運転に貢献する車載カメラレンズを製作するため、NPD(ナノ多結晶ダイヤモンド)製工具の高精度切削加工技術を活用した広角度・超硬合金製ガラスレンズ金型の開発	F：研究実施中	E：実用化間近
28	新素材を切削加工した鋳造型による低コスト小中ロット用アルミダイカスト鋳造法の開発	B：事業化に成功	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
29	ワイヤ製造残渣を利用した新規機能性素材の研究開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	C：実用化に成功し事業化間近
30	接合方向誘導機構を有する同軸スピンドル式小型F SW装置の開発	B：事業化に成功	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
31	ウニの実入改善を実現する海藻等未利用バイオマス再資源化と利用技術の確立	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
32	サーブプレス機構と高速加熱技術を用いた一方向熱可塑性CFRPリベットの革新的ハイサイクル接合技術開発と事業化	B：事業化に成功	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
33	皮膚バリア機能を改善する麹由来化粧品原料の開発と事業化	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
34	ガラスレンズ成形用CVD-SiC金型の高効率研削加工技術の開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
35	自動車用シート構造部材の軽量化と高生産性を実現する新レーザー溶接システムの研究開発	B：事業化に成功	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
36	自動車のプラスチック窓などに高耐擦傷性機能などを付与する高硬度被覆膜材料、及び高硬度被覆膜形成技術の研究開発と実用化	F：研究実施中	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
37	AINウイスキー(窒化アルミニウム針状結晶)を用いた次世代高機能放熱材料の研究開発	E：実用化間近	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
38	高機能・環境に配慮したハイブリッド難燃剤の開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
39	アモルファス金属ガラス溶射を用いた磁歪式トルクセンサの開発	F：研究実施中	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
40	回転軸の軸ぐた検出機能を付加した自己校正型ロータリエンコーダの開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
41	次世代車両向け120°Cで自己加熱温度制御できるナノカーボン樹脂複合体ヒータの開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
42	ウルトラファインパブルを用いた食品の品質改善及びそれに適した発生装置の開発	C：実用化に成功し事業化間近	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
43	注射針による医療事故と感染症の発生リスクを解消した、革新的な動物用無針注射器の研究開発	E：実用化間近	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
44	油圧機能内蔵金型による深絞りプレス成形技術の開発	B：事業化に成功	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
45	革新的不動態厚膜形成によるステンレス配管・容器溶接部等の高耐食化処理システムの実用化開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
46	次世代コミュニケーションランプの微細高精度化に対応する金型加工技術の確立	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	B：事業化に成功
47	樹脂成型品の表面を光干渉制御技術で加飾する研究	F：研究実施中	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
48	自律的自動運転の実現を支える人工知能搭載システムの安全性立証技術の研究開発	B：事業化に成功	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
49	IoT技術を活用した農業の効率化および高効率エネルギーマネジメントシステムの開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
50	耐久性の高い低温固体酸化物可逆動作セルのスタック化と小型なエネルギー循環システムの開発	F：研究実施中	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
51	幹細胞を簡便・安全に分取し、高機能化増幅する革新的器具の開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
52	少量多品種・低コスト化を実現する有機ELの革新的製造プロセスの開発	E：実用化間近	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
53	農産物の輸出に向けた長期品質保持を実現するカテキン・酸水ナノミスト技術の開発	E：実用化間近	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
54	寺社等を含む木造建築において伝統的外観を維持しつつ、耐震性・耐久性を飛躍的に向上させる木柱と地面の結合方法の開発	B：事業化に成功	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
55	高効率・高品位加工を実現する多孔質ハニカムダイヤモンド砥石とハイドロプロセスを融合させた研削・研磨システムの開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
56	次世代光通信(5G/Beyond 5G)を先導する超薄型光出力部品“S-LPC”の開発	B：事業化に成功	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
57	ガラス樹脂基板材料による多ピン・狭ピッチ半導体デバイス検査対応の高アスペクトホール形成技術の研究開発	F：研究実施中	B：事業化に成功
58	水素混合燃料炎き小型高性能ボイラ開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	B：事業化に成功
59	自動車衝突安全規制に適合するステアリングコラムの溶接技術開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
60	実車環境を模擬する電動車両用台上モータ駆動システム評価装置の開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
61	縫製及び洗濯耐久性に優れたスマートテキスタイル向けセンサー用並びに配線用導電性縫い糸の開発	F：研究実施中	E：実用化間近
62	世界初の新超硬素材を使用した高剛性・長寿命・リサイクル可能なダイヤモンド電着工具の研究開発	B：事業化に成功	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
63	セラミックス製高精度ステーターを用いた次世代二次電池電極塗工用ノブの開発	E：実用化間近	C：実用化に成功し事業化間近
64	リチウムイオン電池の高容量化・長寿命化に寄与する超薄片化黒鉛を用いた画期的な導電ペーストの研究開発	E：実用化間近	C：実用化に成功し事業化間近

65	義肢向け熱可塑CFRPの多品種少量生産を可能にする革新製造プロセス	F：研究実施中	E：実用化間近
66	高精度温度イメージング技術と熱処理生産システムによるスマート熱処理ラインの構築	C：実用化に成功し事業化間近	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
67	3D構造最適設計を用いた軽量EV用アルミニウム合金メインフレームの開発	F：研究実施中	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
68	高精度冷間圧延用工具の低歪み高速加工プロセス開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
69	話者の音声特性を改善する難聴者聴こえ支援会話システムの開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
70	差圧を用いた無電源で吊るさず携帯性・操作性に優れ移動制限のないポータブル補液ポンプの開発	F：研究実施中	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
71	難削材の高精度高能率切削加工を実現するハイブリッド工具の開発	E：実用化間近	C：実用化に成功し事業化間近
72	次世代半導体プロセスに対応可能な超臨界技術を用いたウエハ乾燥技術の開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	C：実用化に成功し事業化間近
73	がん患者一人ひとりに最適な抗がん剤が投与できることを目的に、イムノクロマト技術を活用した抗がん剤5-FUの濃度測定キットおよび至適投与量調整システムの開発	E：実用化間近	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
74	波長カットフィルムを用いた視覚補正カスタマイズレンズ製造技術の開発と実用化システムの構築	E：実用化間近	C：実用化に成功し事業化間近
75	転移性骨腫瘍患者向けカスタメイド人工骨幹製造技術の確立	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	B：事業化に成功
76	熱電素子を組み込んだ高効率SiCパワーモジュールの開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	B：事業化に成功
77	フィギュア市場向け成形型の企画から完成までの製作期間を大幅に短縮させるプロセスの開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	B：事業化に成功
78	レーザーダイオード及び、光学部材の高精度実装技術開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
79	配向性ファイバー足場で培養した神経細胞とこれを用いた薬の有効性と毒性を信頼性高く評価できる試験法の開発	B：事業化に成功	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
80	ヒトiPS細胞由来の樹状細胞を用いたウイルス培養細胞製品の開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
81	低温高密度プラズマ改質技術を用いた赤外用レンズ量産製造用金型の開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	C：実用化に成功し事業化間近
82	抗体医薬の低コスト化を実現する次世代貫通型多孔粒子充填カラムの開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
83	車載センサー向け高性能コーティング膜 製造用スパッタ装置の開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	C：実用化に成功し事業化間近
84	航空機複合材構造用高強度・高弾性率隙間埋め材の開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	C：実用化に成功し事業化間近
85	自動車摺動部品の低摩擦化と生産性を両立する精密加工装置の開発	E：実用化間近	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
86	衝撃波による粉塵剥離メカニズムを応用したメンテナンスレス集塵装置の開発と事業化	B：事業化に成功	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
87	電動化社会を支える、モータ向け電磁鋼板せん断加工用の先鋭化高硬度工具の開発	E：実用化間近	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
88	架橋高密度ポリエチレンの低コストリサイクル技術の開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
89	マイルドプラズマ処理と精密ラミネートによるフッ素樹脂と鋼箔を直接接合する低損失基板製造技術の開発	E：実用化間近	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中
90	国産針葉樹（スギ・ヒノキ）の高付加価値化に資する革新的フラン樹脂化技術の開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
91	圧倒的な高品質・低価格を実現するプレス複合深絞り技術を見据えた汎用プレス機用金型の開発	B：事業化に成功	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
92	IoTを活用した工作機械の知能化による自律加工技術の開発	C：実用化に成功し事業化間近	B：事業化に成功
93	世界初「夢の最先端素材セルロースナノファイバー」による高強度・超軽量・再生産可能なプラスチック複合新材料の開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	A：事業化に成功し継続的な取引が続いている
94	焼酎粕の処理費低減とオーガニックな飼料提供ため長期保存可能完全利用技術を活用した動物用サプリメント開発	D：実用化に成功し事業化に向けて取り組み中	C：実用化に成功し事業化間近

## 2 事業の実施内容 III. サイトへのデータ反映

### (1) テストサイト用のサーバ手配

- ・テストサイトを構築するため、下記スペックのサーバを手配しました。  
OS : Alma Linux 9、 CPU : 2コア、メモリ : 8GB、 SSD : 120GB

### (2) 確認用テストサイトの構築

- ・下記URLにてテストサイトを構築し、事例集（事例データ）の作成、掲載データ更新を反映しました。  
【公開側】 <https://go-tech2024.bulks.jp/sapoin/index.php>  
【管理側（CMS）】 <https://go-tech2024.bulks.jp/mainte/index.php>



### (3) 中小企業庁における本番サイトへのデータ反映

- ・検証環境、本番環境への反映手順書を作成しました。  
・(2)で実施した修正内容を抽出し、検証環境、本番環境へ反映しました。（2025年2月14日実施）

## (1) 優良事例集の作成

- ・パワーポイントのデザインテンプレートをベースに、Go-Tech事業への参画や、開発された技術に関心をもたせる内容でライティングし作成。(27件)

## (1) Go-Techナビへのアクセスを誘導するチラシの作成

- Go-Techの事業概要及びサイトの活用方法が伝わる内容で作成しました。
- イラストレータのデータその他、パワーポイントに変換したデザインデータを作成しました。
- 印刷仕様：A3両面カラー、コート110kg、2つ折り、1,000部

**「Go-Tech事業」とは？**

～中小企業等の研究開発・試作品開発などを支援する事業～

Go-Tech事業（成長型中小企業等研究開発支援事業）は、中小企業等が大学・公設試験の研究機関等と連携して行う、事業化につながる可能性の高い研究開発、試作品開発及び販路拡大の取組を最大3年間支援するものです。助成金の取組は技術開発力向上等の先端技術開発の高度化を中核に据え、研究開発者・試作品開発者・販路拡大支援者・中小企業等が持つノウハウの蓄積とサービスの高度化を通じて、インノベーションによる我が国産業及びサービスの国際競争力の強化を図ることを目的としています。

Go-Techナビ  
中小企業向け研究開発補助金 ポータルサイト

**創る 見つける 繋がる**  
中小企業の研究開発をサポート

中小企業庁の研究開発補助金「Go-Tech事業」の現在の**2,000件**以上の技術登録数を誇るポータルサイトです。

Go-Techってどんな補助金？申請するにはどうしたらいいの？  
採択実績のある事業管理機関や研究等実施機関を検索したい！

過去に採択された事業はどんな採択を降したんだろう？研究開発を行った企業と連絡を取ってみたい！

すべて**Go-Techナビ**でわかります!!

事業機関や研究開発を解説！  
採択実績のある「中小企業・事業管理機関・研究機関」の検索が可能  
事例や企業・事業の連絡先を掲載

Go-Techナビへの申請を支援する  
Go-Tech事業の申請の支援  
Go-Tech事業の企業と連携したい

Go-Tech事業への申請がスムーズにできた！  
Go-Tech事業の申請の支援  
Go-Tech事業の企業と連携したい

Go-Tech事業の申請の支援  
Go-Tech事業の申請の支援  
Go-Tech事業の企業と連携したい

中小企業庁経営支援部イノベーションチーム  
東京都千代田区有明4-7-10 1号  
TEL: 03-35015111(内線331-5) <https://www.chusho.meti.go.jp/sapoin/index.php>

詳しくはWEB! <https://www.chusho.meti.go.jp/sapoin/index.php>  
Go-Techナビ 検索

&lt;表面&gt;

**ニーズに合わせてGo-Tech情報を提供するマッチングWEBサイト**

Go-Techナビ  
中小企業向け研究開発補助金ポータルサイト

**user.1**  
Go-Tech事業への申請を考えている方

Go-Tech事業の概要や申請手続きの流れを解説!  
採択実績のある事業管理機関や研究等実施機関も検索可能

イラストや写真を用いた分かりやすい解説や、採択実績のある事業管理機関や研究等実施機関の紹介が豊富です。事業に関する最新情報を掲載しているほか、企業概要や申請書類のダウンロードも可能です。

支援実績のある技術分野、所在地、キーワード等から  
支援実績のある事業管理機関・研究等実施機関を検索することができます。  
また、各機関の相談窓口を掲載できるほか、支援履歴を一度で確認することができます。

採択実績のある事業管理機関や研究等実施機関がわかる

掲載事業管理機関100件以上!

採択実績のある事業管理機関や研究等実施機関がわかる

掲載研究等実施機関200件以上!

**user.2**  
研究開発実施中・実施後の方

関連支援情報を掲載!  
好事例のエピソードも閲覧可能

関連支援情報は個別に閲覧することができます。また、研究開発メンバーとのコミュニケーションの取組みや調査結果、事業化に向けた取組みの工夫などを掲載した好事例のインタビュー記事も読むことができます。

[関連支援情報がわかる!]

**user.3**  
Go-Tech事業の企業と連携したい方

様々な観点から技術の検索が可能!  
研究開発内容も掲載

技術分野、事業化別、所在地別、その他詳細条件およびキーワードからGo-Tech事業の技術を検索することができます。また、研究開発内容や事業化状況、問い合わせ先を確認することができます。

[あらゆる観点から技術を検索できる!]

[好事例の工夫点を参考にできる!]

[研究開発内容の特長がわかる!]

&lt;裏面&gt;

(1) Go-Techの仕組み・メリットが伝わるチラシの作成

- ・ Go-Tech事業の仕組みやメリットの理解を深め、申請者数の増加につながる内容で作成しました。
- ・ イラストレータのデータの他、パワーポイントに変換したデザインデータを作成しました。
- ・ 印刷仕様：A4両面カラー、コート110kg、1,000部

**Go-Tech事業**  
成長型中小企業等研究開発支援事業  
～中小企業が研究機関等と連携して行う研究開発を最大3年間支援～

**Go-Tech事業とは**  
中小企業の**事業化を見据えた研究開発・試作品開発等**を最大3年間支援します！  
ものづくりやサービスの様々な分野の研究開発に利用できます。

自社の組みを生かしたい  
下請けから脱却したい  
新事業をしたい

研究開発の計画  
Go-Tech事業  
技術の事業化

利用者の声  
大学・公設試等と共同  
体を作り技術開発を  
できたことで早期の事業  
化につながった。  
本事業により新事  
業を立ち上げるきっ  
かけを得られた。  
大胆な研究開発へトライす  
ることが可能となった。中小企  
業の技術開発力を高める上  
で必要な事業。

■ 補助上限・補助対象経費など

	通常枠	出資獲得枠
事業期間	最大3年間	
補助上限	単年度：4,500万円 3年間合計：9,750万円	単年度：1億円 3年度合計：3億円 <small>但し、補助上限は、民間ファンド等の 出資者が出資を予定している金額の2倍を上限とする。</small>
補助率	中小企業者等：2/3以内 <small>※一部定額上限あり、課税所得15万円超中小企業等は1/2以内</small>	大学・公設試等：定額
補助対象経費	人件費・謝金、機械装置等の設備備品費、消耗品費、委託費等	

※詳細は公募要領参照  
機械設置等の設備備品費だけでなく、**人件費や、知的財産関連経費等**、  
研究開発・事業化に必要な様々な経費が補助対象になります。

<表面>

■申請には共同体を構成する必要があります

■事業の流れ

1～3年目  
交付申請  
交付決定  
補助事業  
事業開始 ■実績報告  
確定検査 ■補助金の請求  
中間評価（総括審査）or 最終評価

事業終了後5年間  
事業化  
状況報告  
フォローアップ  
調査

連絡先 本事業に関する相談は主たる研究開発等の実施場所の都道府県を担当する  
経済産業局にお問い合わせください。

もっと詳しく知るなら Go-Techナビ  
中小企業の研究開発マッチングサイト  
https://www.chusho.meti.go.jp/sapoin/index.php

中小企業庁 経営支援部 イノベーションチーム 〒100-8912 東京都千代田区霞が関一丁目3番1号  
TEL: 03-3501-1816 FAX: 03-3501-7055

<裏面>

## (1) ミラサポコネクととの連携用データの作成

- ・Go-Techナビから抽出した対象データに受付番号を追加し、連携用の一覧データを作成しました。
- ・データ件数2,154件
- ・対象データ

基本情報	法人番号／個人事業主管理番号
	受付番号
プロジェクト基本情報	事業者名
	個別ページのリンク
	プロジェクト名
	基盤技術分野
	対象となる産業分野
	産業分野でのニーズ対応
	キーワード
	事業化状況
	事業実施年度
	プロジェクトの詳細
開発した技術のポイント	
具体的な成果	
知財出願や広報活動等の状況	
研究開発成果の利用シーン	
実用化・事業化の状況	事業化状況の詳細
	提携可能な製品・サービス内容
	製品・サービスのPRポイント
	今後の実用化・事業化の見通し
	実用化・事業化にあたっての課題

プロジェクトの実施体制	主たる研究等実施機関
	事業管理機関
	研究等実施機関
	アドバイザー
参考情報	事例集
	成果報告書
	参考サイト
主たる研究等実施機関 企業情報	企業名
	事業内容
	社員数
	本社所在地
	ホームページ
	連絡先窓口
	メールアドレス
	電話番号

### <課題>

- ・今回、優良事例集やチラシ作成を行いました。今後、サイト訪問者を増やし、マッチング増加に繋げるためにPR施策を継続的に行うことが必要と考えられます。

### ■考えられる課題解決策

#### ①ウェブ広告

- ・一般ユーザーに幅広く広告を配信するのではなく、地域や属性、興味関心など、豊富な条件から最適なターゲットを設定でき、サイトへのアクセス誘導を効果的に行うことが可能です。  
Go-Tech事業を知って申請してほしい方、開発された技術を知ってほしい方向けの特設ページ（ランディングページ）を作成し活用することでより大きな効果が見込まれます。
- ・大手ポータルサイトやニュースサイトなど配信先は多岐に渡り、効果的なPRが可能です。

#### ②SNS広告

- ・インスタグラムやフェイスブック、エックス（旧ツイッター）、LINEなどのSNSに出稿する広告です。  
ウェブ広告と同様に、ユーザー情報（年齢、性別、興味・関心など）や行動データ（過去の投稿や検索履歴、いいねした情報など）を基に、精度の高いターゲティングが可能です。

- ①・②の共通事項になりますが、数万円から広告を出稿することができ、予算が組みやすいという利点もございます。